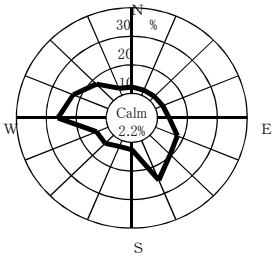
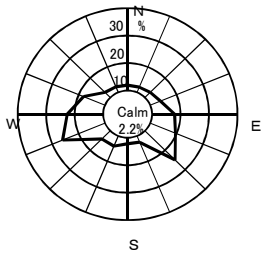
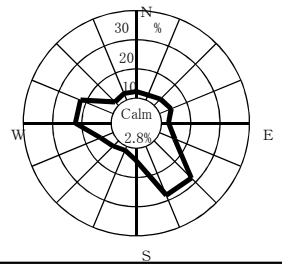
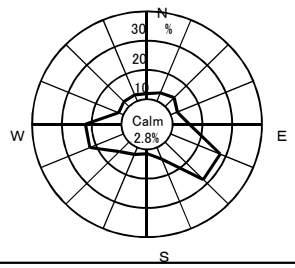
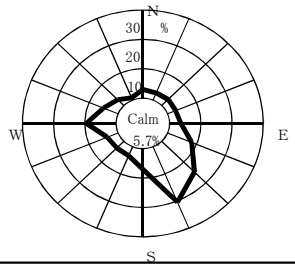
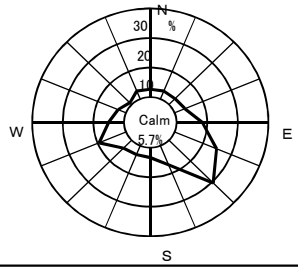
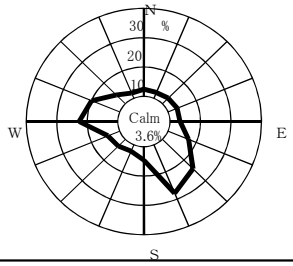
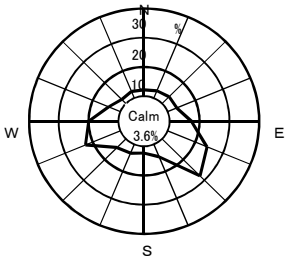
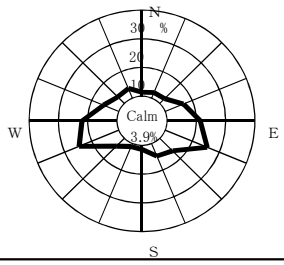
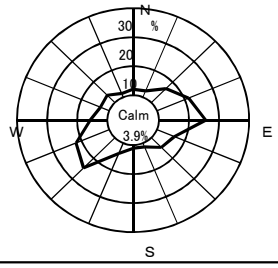
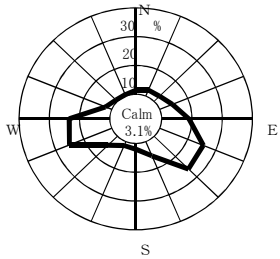
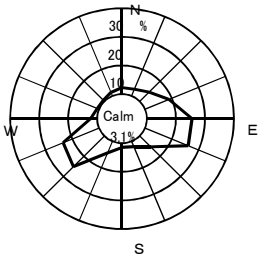
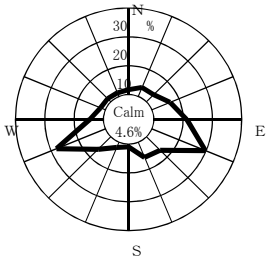
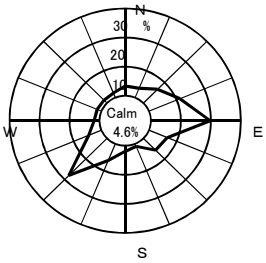
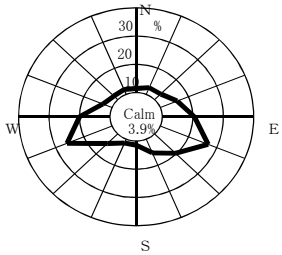
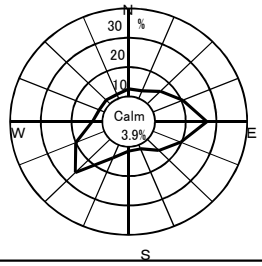
過去の原子力施設環境放射線調査報告書及びデータ集の訂正

調査報告書及びデータ集に誤記が確認されたので、以下のとおり訂正します。
これらの訂正により、これまでの評価結果が変わらないことを確認しています。

平成20年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	p.14	表2-2 大気中の気体状β放射能測定結果 千歳平、平常の変動幅	ND～9	ND～4
第1四半期報	p.40	(10)気象観測結果 ①風速・気温・湿度・降水量・積雪深　泊　5月　積雪深　過去の最大値	1	0
第1四半期報	p.112	2. 調査結果(1)空間放射線 ②RPLDによる積算線量、本文	86～111μGy/91日	84～111μGy/91日
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 老部　4月		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 老部　5月		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 老部　6月		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 老部　第1四半期		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 近川　4月		

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 近川　5月		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 近川　6月		
第1四半期報	p.134	(6)気象観測結果③風配図 近川　第1四半期		
第1四半期報	p.144	図　モニタリングポスト、排気筒モニタ、放水口モニタ及び気象観測設備配置図 名称	気象観測	気象観測設備(露場)
第1四半期報	p.178	表2-1　γ線放出核種分析結果 脚注	測定対象核種は･･･^{40}K、^{214}Bi、^{228}Ac。	測定対象核種は･･･^{40}K。
第2四半期報	p.33	(5)大気中のヨウ素－131測定結果 千歳平　検体数	H20.6.30～H20.8.4　4 H20.8.4　～H20.9.1　5	H20.6.30～H20.8.4　5 H20.8.4　～H20.9.1　4
第2四半期報	p.48	(6)環境試料中の放射能測定結果 海水　単位	mBq/λ ﾄﾘﾁｳﾑについてはBq/λ	mBq/l ﾄﾘﾁｳﾑについてはBq/l
第2四半期報	p.48	(6)環境試料中の放射能測定結果 魚類、頭足類、甲殻類、その他　単位	下:Bq/λ	下:Bq/l
第2四半期報	p.51	(9)環境試料中のフッ素測定結果 河川水、湖沼水　及び　牛乳(原乳)　単位	mg/λ	mg/l
第2四半期報	p.130	(6)環境試料中の放射能測定結果 水道水、井戸水　　単位	Bq/l	mBq/l ﾄﾘﾁｳﾑについてはBq/l
第2四半期報	130	(6)環境試料中の放射能測定結果 海水　　単位	mBq/l	mBq/l ﾄﾘﾁｳﾑについてはBq/l
第2四半期報	149	4. 気象観測結果　③大気安定度 第2四半期　　時間数	E　3 F　139	E　31 F　39
第4四半期報	13	2. 調査結果(2)環境試料中の放射能 ④ｽﾄﾛﾝﾁｳﾑ-90、本文	井戸水がND～8.5Bq/ℓ、	井戸水がND～8.5mBq/ℓ、
第4四半期報 年度報	127 185	(4)大気中のヨウ素-131測定結果 脚注	168時間集じん後、1時間測定。	168時間捕集後、1時間測定。
年度報	59	(10)気象観測結果　①風速･気温･湿度･降水量･積雪深　　尾駮　9月　積雪深最大値	1	0
年度報	60	(10)気象観測結果　①風速･気温･湿度･降水量･積雪深　　泊　5月　積雪深　過去の最大値	1	0
第1四半期報 第2四半期報 第3四半期報 第4四半期報 年度報	200 202 203 201 295	参考　定量下限値を用いて算出した場合の成人の預託実効線量 (1)原子燃料サイクル施設	葉菜の^{14}C　0.0001 合計　0.0305	葉菜の^{14}C　0.0002 合計　0.0306

平成21年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	p.123	(1)空間放射線量率測定結果 ②モニタリングカーによる空間放射線量率(NaI)測定結果 ア　定点測定　中野沢　測定値	15	16
第1四半期報 第2四半期報	p.35	(9)環境試料中のフッ素測定結果の表の欄外	記載漏れ	・「大気」の測定値は粒子状フッ素及び気体状フッ素の合計。
第4四半期報	p.140	図　モニタリングポスト、排気筒モニタ、放水口モニタ及び気象観測設備配置図　図中	気象観測	気象観測 設備(露場)
第4四半期報	p.143	③大気安定度　大気安定度分類表	日射量(T)　kW/m^2	日射量(T)　kW/m^2
年度報	39	(2)積算線量測定結果(RPLD) 年間積算線量(μGy/365日)	尾駮　379 泊　367 老部川　333 むつ小川原石油備蓄　366 六原　412 明神平　426 白糠　391 西公園(東北分庁舎)　354 水喰　365 三沢市役所　431	380 368 334 367 413 427 392 353 366 430
年度報	52	(6)環境試料中の放射能測定結果の表の欄外	記載漏れ	・牛乳(横浜町)は平成19年度第3四半期から平成20年度第4四半期まで採取場所を変更していた(平成19年度報　付6参照)。 平成21年度からはもとの採取場所で調査を実施している。
年度報	58	①風速・気温・湿度・降水量・積雪深	記載漏れ	・※千歳平局における風速については、平成21年7月1日から7月29日までの間、機器伝送系の設定の違いによりテレメータシステムによる所要のデータが得られなかったため、記録紙から読み取った値を用いた。
年度報	61	①風速・気温・湿度・降水量・積雪深	記載漏れ	・※千歳平局における風速については、平成21年7月1日から7月29日までの間、機器伝送系の設定の違いによりテレメータシステムによる所要のデータが得られなかったため、記録紙から読み取った値を用いた。
年度報	64	(1)空間放射線量率　①モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果　脚注	・「過去の同一四半期の～ 括弧内の数値は平均値。	削除
年度報	85	(3)自然放射線等による線量 ②　内部被ばく　合計の線量	0.0072ミリシーベルト	0.0075ミリシーベルト
年度報	87	表3　内部被ばくによる預託実効線量(平成21年度) 表中の根菜・いも類の^{14}C及び^{90}Srの預託実効線量	^{14}C:0.005、^{90}Sr:NE	^{14}C:0.0007、^{90}Sr:0.0001
年度報	87	表3　内部被ばくによる預託実効線量(平成21年度) 合計の線量	0.0072　mSv	0.0075　mSv
年度報	182	(2)積算線量測定結果(RPLD) 年間積算線量(μGy/365日)	小田野沢　340 砂子又　370 大平滝浄水場　357 入口　423 尻労　379 一里小屋　392 有畑　432 泊　367	341 369 356 422 380 391 431 368
年度報	221	①放射性気体廃棄物の放射性物質の放出量	管理目標値	年間放出 管理目標値
年度報	221	①放射性気体廃棄物の放射性物質の放出量 希ガス(排気筒)　年間管理目標値	1.2×10^{15}(Bq/年)	1.2×10^{15}(Bq)
年度報	221	①放射性気体廃棄物の放射性物質の放出量 I-131(排気筒)　年間管理目標値	2.0×10^{10}(Bq/年)	2.0×10^{10}(Bq)
年度報	221	②放射性液体廃棄物の放射性物質の放出量	管理目標値	年間放出 管理目標値
年度報	221	②放射性気体廃棄物の放射性物質の放出量 H-3を除く全放射能(サンプルタンク)　年間管理目標値	3.7×10^{9}(Bq/年)	3.7×10^{9}(Bq)
年度報	222	図　モニタリングポスト、排気筒モニタ、放水口モニタ及び気象観測設備配置図　図中	気象観測	気象観測 設備(露場)
年度報	270	(2)積算線量測定結果(RPLD) 年間積算線量(μGy/365日)	浜関根　396	397

平成22年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	16	表2-7　ストロンチウム-90分析結果 湖沼水の測定値	記載漏れ	ND
第1四半期報	175	表2-1　γ線放出核種分析結果 陸上試料　表土　平常の変動幅	ND～17	ND～19
第1四半期報	188	(2)積算線量測定結果(RPLD) 平常の変動幅	浜関根　94 ～ 103	浜関根　94 ～ 102
第1～3四半期報	16	表2-7　ストロンチウム-90分析結果 湖沼水の定量下限値	0.4mBq/ℓ	2mBq/ℓ
第1～2四半期報	34	(7)大気中の水蒸気状トリチウム測定結果 (参考)アクティブ試験開始前の測定値の範囲 水分中濃度	ND～3	ND～2
第2四半期報	190	(2)積算線量測定結果(RPLD) 平常の変動幅	浜関根　94 ～ 103	浜関根　94 ～ 102
第2四半期報	214	付2　河川水および河底土(二又川下流)の全ウラン濃度(平成22年度第2四半期報)について 図1中の河底土のマーカー	△	▲
第2～3四半期報	15	表2-6　炭素-14分析結果 精米中炭素-14濃度(Bq/kg生)の平常の変動幅	87～110	85～110
第3四半期報	118	表2-6　ストロンチウム-90分析結果 降下物中ストロンチウム濃度(Bq/m^2)の平常の変動幅	0.08～0.23	ND～0.23
第3四半期報	118	表2-6　ストロンチウム-90分析結果 アブラナ中ストロンチウム-90濃度(Bq/kg生)の平常の変動幅	0.22～0.56	0.09～0.56
第3四半期報	191	(3)積算線量測定結果(RPLD) 平常の変動幅	浜関根　94 ～ 103	浜関根　94 ～ 102
第4四半期報	16	表2-6　炭素-14分析結果 精米中炭素-14濃度(Bq/kg生)の平常の変動幅	87～110	85～110
第4四半期報	17	表2-7　ストロンチウム-90分析結果 湖沼水の定量下限値	0.4mBq/ℓ	2mBq/ℓ
第4四半期報	131	(5)環境試料中の放射能測定結果 表中「大気浮遊じん　近川(H23.1.1～H23.1.31)」の^{7}Be濃度(mBq/m3)	3.3	3.4
第4四半期報	131	(5)環境試料中の放射能測定結果 表中「降下物」の^{90}Sr濃度濃度(Bq/m^2)	記載漏れ	0.12
第4四半期報	131	(5)環境試料中の放射能濃度 表中「降下物」の$^{239+240}$Pu濃度(Bq/m^2)	記載漏れ	0.005
年度報	16	○ストロンチウム-90分析 ナガイモ・バレイショの測定値の範囲	ND～0.005	ND～0.05
年度報	22	表2-7　ストロンチウム-90分析結果 湖沼水の定量下限値	0.4mBq/ℓ	2mBq/ℓ
年度報	170	表2-6　ストロンチウム-90分析結果 降下物中ストロンチウム-90濃度(Bq/m^2)の平常の変動幅	0.08～0.23	ND～0.23

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	184	(2)積算線量測定結果(RPLD) 平常の変動幅	小田野沢　81 ～ 88 老部　77 ～ 90 砂子又　83 ～ 97 大平滝浄水場　73 ～ 97 猿ヶ森　84 ～ 113 目名　75 ～ 100 入口　88 ～ 114 尻労　86 ～ 98 近川　83 ～ 100 一里小屋　88 ～ 105 桜木町　76 ～ 96 関根　78 ～ 104 有畑　88 ～ 114 泊　80 ～ 99 中道　77 ～ 105	小田野沢　82 ～ 88 老部　79 ～ 90 砂子又　84 ～ 98 大平滝浄水場　73 ～ 96 猿ヶ森　85 ～ 111 目名　77 ～ 100 入口　94 ～ 112 尻労　89 ～ 99 近川　83 ～ 98 一里小屋　88 ～ 105 桜木町　75 ～ 96 関根　77 ～ 104 有畑　90 ～ 115 泊　83 ～ 97 中道　78 ～ 105
年度報	189	(5)環境試料中の放射能測定結果 表中「大気浮遊じん　近川(H23.1.1～H23.1.31)」の^{7}Be濃度(mBq/m^{3})	3.3	3.4
年度報	193	(5)環境試料中の放射能測定結果 表中「ハクサイ(上田屋)」の^{90}Sr濃度(Bq/kg生)	0.05	ND

平成23年度　調査報告書

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>17</td><td>表2-7　ストロンチウム－90分析結果
湖沼水の定量下限値</td><td>0.4</td><td>2</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>17</td><td>表2-7　ストロンチウム－90分析結果
デントコーンの平常の変動幅</td><td>0.07～0.72</td><td>0.06～0.72</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>33</td><td>(5)大気中のヨウ素－131測定結果
平沼　H23.5.30～H23.7.4の測定値</td><td><0.5</td><td>ND</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>33</td><td>(5)大気中のヨウ素－131測定結果
平沼
第1四半期の平均値</td><td>ND</td><td><0.5</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>37</td><td>(9)環境試料中のフッ素測定結果
牛乳(原乳)　庄内の採取年月日</td><td>H23.4.11</td><td>H23.4.6</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>47</td><td>大気浮遊じん　老部川の備考欄</td><td>記載漏れ</td><td>^{95}Nb　0.0030(測定日　H23.7.8)</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>47</td><td>大気浮遊じん　二又の備考欄</td><td>記載漏れ</td><td>^{95}Nb　0.0042(測定日　H23.7.8)</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>47</td><td>大気浮遊じん　室ノ久保の備考欄</td><td>記載漏れ</td><td>^{95}Nb　0.0032(測定日　H23.7.8)</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>48</td><td>(7)大気中水蒸気状トリチウム測定結果
二又　採取期間</td><td>H22. 3.31 ～ H23. 4.28</td><td>H23. 3.31 ～ H23. 4.28</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>48</td><td>(7)大気中水蒸気状トリチウム測定結果
室ノ久保　採取期間</td><td>H22. 3.31 ～ H23. 4.28</td><td>H23. 3.31 ～ H23. 4.28</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>74</td><td>2.測定装置及び測定方法
(2)環境試料中の放射能
大気中のβ放射能　青森県　測定装置</td><td>プラスチックシンチレーション検出器
(350×300×2mm)
(尾駮、千歳平、平沼、泊、吹越)
(350×300×0.5mm×2枚)
(青森)</td><td>プラスチックシンチレーション検出器
(350×300×0.5mm×2枚)</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>74</td><td>2.測定装置及び測定方法
(2)環境試料中の放射能
大気中のβ放射能　青森県　測定方法</td><td>装置設置後の定期校正線源:
^{36}Cl(尾駮、千歳平、平沼、泊、吹越)
^{133}Ba(青森)</td><td>装置設置後の定期校正線源:^{133}Ba</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>74</td><td>2.測定装置及び測定方法
(2)環境試料中の放射能
大気中のβ放射能　日本原燃(株)　測定装置及び測定方法</td><td>プラスチックシンチレーション検出器
(350×300×2mm)
装置設置後の定期校正線源:^{36}Cl</td><td>プラスチックシンチレーション検出器
(350×300×0.5mm×2枚)
装置設置後の定期校正線源:^{133}Ba</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>120</td><td>表2-6　ストロンチウム－90分析結果
バレイショの平常の変動幅</td><td>ND</td><td>ND～0.06</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>120</td><td>表2-6　ストロンチウム－90分析結果
松葉の平常の変動幅</td><td>0.06～4.6</td><td>0.05～5.3</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>188</td><td>(2)積算線量測定結果
平常の変動幅</td><td>浜関根　94～103</td><td>浜関根　94～102</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>216
～217</td><td>表中のγ線放出核種分析の測定結果</td><td>別紙参照</td><td>別紙参照</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>17</td><td>表2-7　ストロンチウム－90分析結果
湖沼水の定量下限値</td><td>0.4</td><td>2</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>27</td><td>(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果</td><td><table><tr><th>測定局</th><th>測　定　月</th><th>平均</th><th>最大</th><th>最小</th><th>標準偏差</th></tr><tr><td rowspan="4">尾駮</td><td>７月</td><td>(64)</td><td>(79)</td><td>(62)</td><td>(1.8)</td></tr><tr><td>８月</td><td>(66)</td><td>(108)</td><td>(62)</td><td>(4.6)</td></tr><tr><td>９月</td><td>67</td><td>86</td><td>63</td><td>3.1</td></tr><tr><td>第２四半期</td><td>(66)</td><td>(108)</td><td>(62)</td><td>(3.4)</td></tr></table></td><td><table><tr><th>測定局</th><th>測　定　月</th><th>平均</th><th>最大</th><th>最小</th><th>標準偏差</th></tr><tr><td rowspan="4">尾駮</td><td>７月</td><td>(64)</td><td>(79)</td><td>(62)</td><td>(1.8)</td></tr><tr><td>８月</td><td>(67)</td><td>(108)</td><td>(62)</td><td>(4.8)</td></tr><tr><td>９月</td><td>67</td><td>86</td><td>63</td><td>3.1</td></tr><tr><td>第２四半期</td><td>(66)</td><td>(108)</td><td>(62)</td><td>(3.7)</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>29</td><td>③モニタリングカーによる空間放射線量率(NaI)測定結果
第一明神平の測定結果</td><td>21</td><td>19</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>190</td><td>(2)積算線量測定結果
平常の変動幅</td><td>浜関根　94～103</td><td>浜関根　94～102</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>219</td><td>表1　放射性セシウムに係る暫定規制値等に対する割合　牛乳(原乳)(富ノ沢)</td><td>約 1/120</td><td>約 1/140</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>219</td><td>表1　放射性セシウムに係る暫定規制値等に対する割合　牧草(富ノ沢)</td><td>約 1/110</td><td>約 1/100</td></tr>
<tr><td>第3四半期報</td><td>18</td><td>表2-7　ストロンチウム－90分析結果
湖沼水の定量下限値</td><td>0.4</td><td>2</td></tr>
<tr><td>第3四半期報</td><td>190</td><td>(2)積算線量測定結果
平常の変動幅</td><td>浜関根　94～103</td><td>浜関根　94～102</td></tr>
<tr><td>第4四半期報</td><td>184</td><td>(2)積算線量測定結果
平常の変動幅</td><td>浜関根　94～103</td><td>浜関根　94～102</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>34</td><td>(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果　尾駮</td><td><table><tr><th>測定月</th><th>平均</th><th>最大</th><th>最小</th><th>標準偏差</th></tr><tr><td>7月</td><td>64</td><td>79</td><td>62</td><td>1.8</td></tr><tr><td>8月</td><td>67</td><td>110</td><td>62</td><td>4.8</td></tr><tr><td>年間</td><td>63</td><td>113</td><td>46</td><td>6.7</td></tr></table></td><td><table><tr><th>測定月</th><th>平均</th><th>最大</th><th>最小</th><th>標準偏差</th></tr><tr><td>7月</td><td>(64)</td><td>(79)</td><td>(62)</td><td>(1.8)</td></tr><tr><td>8月</td><td>(67)</td><td>(108)</td><td>(62)</td><td>(4.8)</td></tr><tr><td>年間</td><td>(63)</td><td>113</td><td>46</td><td>(6.7)</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>34</td><td>(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果　千歳平　8月　最大</td><td>100</td><td>103</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>35</td><td>(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果　吹越　年間　最小</td><td>49</td><td>51</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>35</td><td>(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果　脚注</td><td>記載漏れ</td><td>尾駮局の7～8月の測定結果において、検出部の部品の温度特性不良により変動が認められた測定値を含むため、7～8月、年間平均および年間標準偏差は参考値とする。</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>38</td><td>③モニタリングカーによる空間放射線量率(NaI)測定結果　　第一明神平第2四半期の測定結果</td><td>21</td><td>19</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>276</td><td>①モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果
美付　9月の最大値</td><td>44</td><td>43</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>278</td><td>(3)環境試料中の放射能測定結果
表土(大利)　機器分析の ^{228}Ac</td><td>10</td><td>ND</td></tr>
</table>

○原子燃料サイクル施設

・γ線放出核種分析

誤

実施者	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr (約64d)	^{95}Nb＃ (約35d)	^{110m}Ag (約250d)	^{125}Sb (約2.8y)	^{129m}Te (約34d)	^{131}I (約8d)	^{134}Cs (約2y)	^{136}Cs (約13d)	^{137}Cs (約30y)	^{140}La＃ (約1.7d)	
県	降下物	千歳平（5月）	H23.4.28～5.31	H23.6.30	Bq/m^2	＊	＊	＊	＊	＊	＊	17	＊	17	＊	
		千歳平（6月）	H23.5.31～6.30	H23.7.27		＊	＊	＊	＊	＊	＊	3.6	＊	4.0	＊	
	牧草	第3団地	H23.6.2	H23.7.1	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	－	1.8	＊	1.9	＊	
		横浜町	H23.6.2	H23.7.1		＊	＊	＊	＊	＊	－	1.2	＊	1.4	＊	
	松葉	比較対照（青森市）	H23.4.14	H23.5.19		＊	＊	＊	＊	＊	－	1.1	＊	1.1	＊	
日本原燃(株)	大気浮遊じん（3ヶ月ごとに採取）	老部川	H23.4.4～7.4	H23.7.8	mBq/m^3	＊	＊	＊	＊	＊	－	0.36	＊	0.36	＊	
		二又	H23.4.4～7.4	H23.7.8		＊	＊	＊	＊	＊	－	0.34	＊	0.34	＊	
		室ノ久保	H23.4.4～7.4	H23.7.8		＊	＊	＊	＊	＊	－	0.44	＊	0.44	＊	
	湖沼水	尾駮沼１	H23.5.12	H23.6.7	mBq/Ｌ	＊	＊	＊	＊	＊	－	14	＊	16	＊	
		尾駮沼２	H23.5.12	H23.6.7		＊	＊	＊	＊	＊	－	14	＊	15	＊	
	牧草	富ノ沢	H23.6.7	H23.6.16	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	－	1.7	＊	1.9	＊	
		二又	H23.6.2	H23.6.14		＊	＊	＊	＊	＊	－	1.2	＊	1.2	＊	
		豊原	H23.6.7	H23.6.16		＊	＊	＊	＊	＊	－	1.0	＊	1.0	＊	
		六原	H23.6.2	H23.6.14		＊	＊	＊	＊	＊	－	1.8	＊	2.1	＊	

正

	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr (約64d)	^{95}Nb＃ (約35d)	^{110m}Ag (約250d)	^{125}Sb (約2.8y)	^{129m}Te (約34d)	^{131}I (約8d)	^{134}Cs (約2y)	^{136}Cs (約13d)	^{137}Cs (約30y)	^{140}La＃ (約1.7d)	
県	降下物	千歳平（5月）	H23.4.28～5.31	H23.6.30	Bq/m^2	＊	＊	＊	＊	＊	＊	17	＊	17	＊	
		千歳平（6月）	H23.5.31～6.30	H23.7.27		＊	＊	＊	＊	＊	＊	3.6	＊	4.0	＊	
	牧草	第3団地	H23.6.2	H23.7.1	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.8	＊	1.9	＊	
		横浜町	H23.6.2	H23.7.1		＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.2	＊	1.4	＊	
	松葉	比較対照（青森市）	H23.4.14	H23.5.19		＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.1	＊	1.1	＊	
	チガイソ	六ケ所村前面海域	H23.4.27	H23.5.11		＊	＊	＊	＊	＊	3.1※	ND	＊	ND	＊	
日本原燃(株)	大気浮遊じん（3ヶ月ごとに採取）	老部川	H23.4.4～7.4	H23.7.8	mBq/m^3	＊	0.0030	＊	＊	＊	－	0.36	＊	0.36	＊	
		二又	H23.4.4～7.4	H23.7.8		＊	0.0042	＊	＊	＊	－	0.34	＊	0.34	＊	
		室ノ久保	H23.4.4～7.4	H23.7.8		＊	0.0032	＊	＊	＊	－	0.44	＊	0.44	＊	
	湖沼水	尾駮沼１	H23.5.12	H23.6.7	mBq/Ｌ	＊	＊	＊	＊	＊	＊	14	＊	16	＊	
		尾駮沼２	H23.5.12	H23.6.7		＊	＊	＊	＊	＊	＊	14	＊	15	＊	
	牧草	富ノ沢	H23.6.7	H23.6.16	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.7	＊	1.9	＊	
		二又	H23.6.2	H23.6.14		＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.2	＊	1.2	＊	
		豊原	H23.6.7	H23.6.16		＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.0	＊	1.0	＊	
		六原	H23.6.2	H23.6.14		＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.8	＊	2.1	＊	

◎下線部は修正箇所を示す。

別紙

○東通原子力発電所

・γ線放出核種分析

誤

実施者	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr（約64d）	^{95}Nb＃（約35d）	^{110m}Ag（約250d）	^{125}Sb（約2.8y）	^{129m}Te（約34d）	^{131}I（約8d）	^{134}Cs（約2y）	^{136}Cs（約13d）	^{137}Cs（約30y）	^{140}La＃（約1.7d）	
県	牧草	小田野沢	H23.6.8	H23.7.15	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	－	4.9	＊	5.3	＊	
		野牛	H23.5.27	H23.7.15		＊	＊	＊	＊	＊	－	4.7	＊	5.0	＊	
	松葉	小田野沢	H23.5.11	H23.5.25		＊	0.23	0.11	＊	＊	－	35	＊	35	0.050	
		比較対照（むつ市川内）	H23.5.17	H23.5.25		＊	0.086	＊	＊	1.3	－	14	0.072	15	＊	
東北電力(株)	降下物	周辺監視区域境界付近（5月）	H23.4.28～5.31	H23.6.13	Bq/m^2	＊	0.36	＊	＊	＊	2.5	52	＊	52	＊	
		周辺監視区域境界付近（6月）	H23.5.31～6.30	H23.7.11		＊	＊	＊	＊	＊	＊	3.5	＊	3.6	＊	
	牧草	金谷沢	H23.5.19	H23.5.30	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	－	1.5	＊	1.6	＊	
	松葉	老部	H23.5.11	H23.5.23		＊	0.21	0.15	＊	＊	1.8※	30	0.24	30	＊	
		大豆田	H23.5.10	H23.5.23		＊	0.092	＊	＊	＊	－	8.0	＊	7.9	＊	

正

実施者	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr（約64d）	^{95}Nb＃（約35d）	^{110m}Ag（約250d）	^{125}Sb（約2.8y）	^{129m}Te（約34d）	^{131}I（約8d）	^{134}Cs（約2y）	^{136}Cs（約13d）	^{137}Cs（約30y）	^{140}La＃（約1.7d）	
県	牧草	小田野沢	H23.6.8	H23.7.15	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	ND※	4.9	＊	5.3	＊	
		野牛	H23.5.27	H23.7.15		＊	＊	＊	＊		＊	4.7	＊	5.0	＊	
	松葉	小田野沢	H23.5.11	H23.5.25		＊	0.23	0.11	＊	＊	＊	35	0.18	35	0.050	
		比較対照（むつ市川内町）	H23.5.17	H23.5.25		＊	0.086	＊	＊	1.3	＊	14	0.072	15	＊	
東北電力(株)	降下物	周辺監視区域境界付近（5月）	H23.4.28～5.31	H23.6.13	Bq/m^2	＊	0.36	＊	＊	＊	2.5	52	＊	52	＊	
		周辺監視区域境界付近（6月）	H23.5.31～6.30	H23.7.11		＊	＊	＊	＊	＊	＊	3.5	＊	3.6	＊	
	牧草	金谷沢	H23.5.19	H23.5.30	Bq/kg生	＊	＊	＊	＊	＊	＊	1.5	＊	1.6	＊	
	松葉	老部	H23.5.11	H23.5.23		＊	0.21	0.15	＊	＊	1.8※	30	0.24	30	＊	
		大豆田	H23.5.10	H23.5.23		＊	0.092	＊	＊	＊	＊	8.0	＊	7.9	＊	

◎下線部は修正箇所を示す。

第1四半期報　p. 217

誤

○リサイクル燃料備蓄センター

・γ線放出核種分析

実施者	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr（約64d）	^{95}Nb＃（約35d）	^{110m}Ag（約250d）	^{125}Sb（約2.8y）	^{129m}Te（約34d）	^{131}I（約8d）	^{134}Cs（約2y）	^{136}Cs（約13d）	^{137}Cs（約30y）	^{140}La＃（約1.7d）	
県	松葉	浜ノ平	H23.5.11	H23.5.25	Bq/kg生	＊	0.15	0.13	＊	＊	－	23	＊	24	0.033	
		比較対照（むつ市川内）	H23.5.17	H23.5.25		＊	0.086	＊	＊	1.3	－	14	0.072	15	＊	
リサイクル燃料貯蔵(株)		北関根	H23.5.11	H23.7.25		－	－	－	－	－	－	24	－	25	－	

＊：検出限界以下を示す。

測定値は、試料採取日に補正した値。ただし、＃で示す特定の短半減期の核種については、長半減期核種の崩壊により徐々に生じるものであるため、減衰補正はできない。従ってその数値は測定値をそのまま記載している。

※アブラナ（横浜町）のヨウ素131は生試料、松葉（老部）のヨウ素131は乾燥試料を測定した値。アブラナ（横浜町）の測定日は4月28日、松葉（老部）の測定日は5月12日。

ヨウ素131、セシウム134及びセシウム137に係る暫定規制値等

大気中の放射性物質の法令に定める基準値（周辺監視区域外の濃度限度）　ヨウ素131：5000mBq/m^3、セシウム134：20000mBq/m^3、　セシウム137：30000mBq/m^3

食品衛生法の暫定規制値（野菜類等）　ヨウ素131：2000Bq/kg、（牛乳・乳製品）（セシウム134＋セシウム137）：200Bq/kg、（野菜類・魚等）（セシウム134＋セシウム137）：500Bq/kg

牧草の暫定許容値　（セシウム134＋セシウム137）：300Bq/kg

正

○リサイクル燃料備蓄センター

・γ線放出核種分析

実施者	試料名	地点名	試料採取日（期間）	測定日	単位	γ線放出核種（半減期）										備考
						^{95}Zr（約64d）	^{95}Nb＃（約35d）	^{110m}Ag（約250d）	^{125}Sb（約2.8y）	^{129m}Te（約34d）	^{131}I（約8d）	^{134}Cs（約2y）	^{136}Cs（約13d）	^{137}Cs（約30y）	^{140}La＃（約1.7d）	
県	松葉	浜ノ平	H23.5.11	H23.5.25	Bq/kg生	＊	0.15	0.13	＊	＊	＊	23	＊	24	0.033	
		比較対照（むつ市川内町）	H23.5.17	H23.5.25		＊	0.086	＊	＊	1.3	＊	14	0.072	15	＊	
リサイクル燃料貯蔵(株)		北関根	H23.5.11	H23.7.25		－	－	－	－	－	－	24	－	25	－	

＊：検出限界以下を示す。

ND：定量下限値未満を示す。

－：測定していないことを示す。

測定値は、試料採取日に補正した値。ただし、＃で示す特定の短半減期の核種については、長半減期核種の崩壊により徐々に生じるものであるため、減衰補正はできない。従ってその数値は測定値をそのまま記載している。

※アブラナ（横浜町）及び牧草（小田野沢）、チガイソ（六ヶ所村前面海域）のヨウ素131は生試料、松葉（老部）のヨウ素131は乾燥試料を測定した値。アブラナ（横浜町）の測定日は4月28日。牧草(小田野沢）の測定日は6月8日。チガイソ（六ヶ所村前面海域）の測定日は4月27日、松葉（老部）の測定日は5月12日。

ヨウ素131、セシウム134及びセシウム137に係る暫定規制値等

大気中の放射性物質の法令に定める基準値（周辺監視区域外の濃度限度）　ヨウ素131：5000mBq/m^3、セシウム134：20000mBq/m^3、　セシウム137：30000mBq/m^3

食品衛生法の暫定規制値（野菜類等）　ヨウ素131：2000Bq/kg、（牛乳・乳製品）（セシウム134＋セシウム137）：200Bq/kg、（野菜類・魚等）（セシウム134＋セシウム137）：500Bq/kg

牧草の暫定許容値　（セシウム134＋セシウム137）：300Bq/kg

◎下線部は修正箇所を示す。

平成24年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	35	(1)(参考)空間放射線量率(電離箱)測定結果 吹越　1月の最小、年間の最小	1月　最小　52 年間　最小　49	1月　最小　55 年間　最小　55
年度報	36	(1)②空間放射線量率(NaI)測定結果 横浜町役場　過去の測定値の範囲	18～84 [18～103]	14～84 [14～103]
年度報	48	(6)環境試料中の放射能測定結果 湖沼水(小川原湖)　採取年月日	K24.10.22	H24.10.22
年度報	54	(7)大気中の水蒸気状トリチウム測定結果 比較対照(青森市)　H24.3.30～H24.4.27の大気中水分量	4.1	5.4
年度報	57	(10)気象観測結果 ①風速・気温・湿度・降水量・積雪深 千歳平　風速(m/sec)　平均、最大	1月　2.7、7.7 2月　3.1、11.4 3月　3.7、10.0	1月　3.4、8.1 2月　3.5、9.0 3月　3.6、11.9
年度報	61	(10)気象観測結果　③風配図 千歳平　7月、8月、9月	7月　Calm 5.9% 8月　Calm 9.7% 9月　Calm 5.8%	7月　Calm 2.8% 8月　Calm 5.2% 9月　Calm 4.0%
年度報	179	(1)①空間放射線量率(NaI)測定結果 近川　年間標準偏差	3.8	4.6
年度報	209	(3)環境試料中の放射能測定結果 降下物　周辺監視区域境界付近 H24.10.31～H24.11.30　^{40}K　測定値	5.4	5

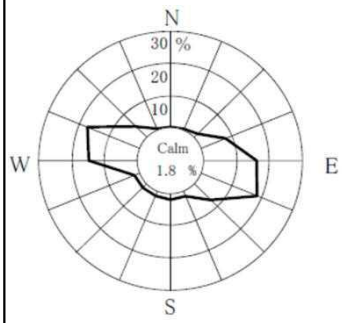
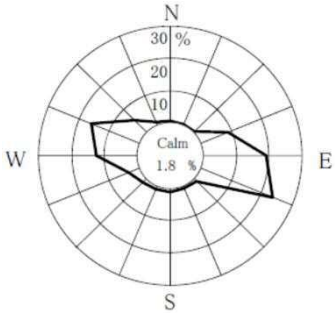
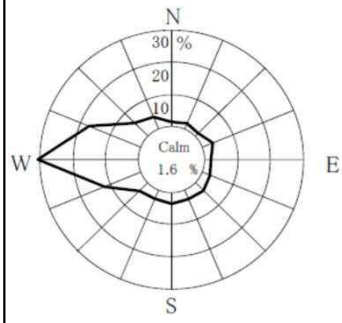
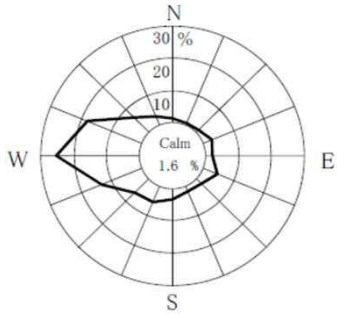
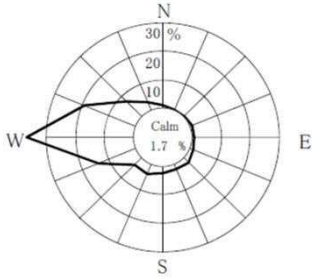
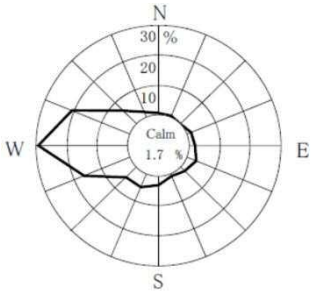
平成25年度　調査報告書

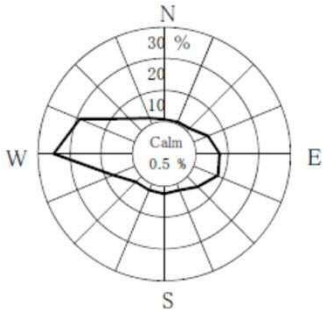
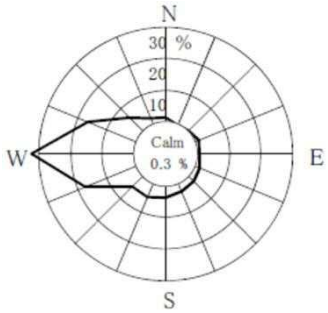
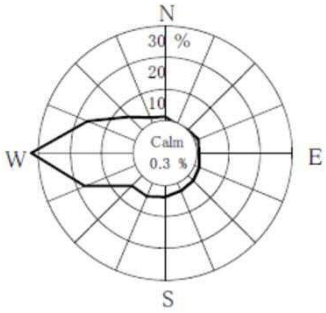
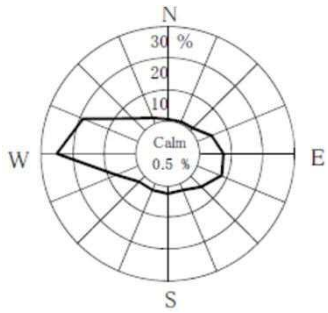
報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	ⅰ～ⅱ	目次	平成24年度	平成25年度
年度報	ⅲ	目次	平成24年4月～平成25年3月	平成25年4月～平成26年3月
年度報	161	表1－2(2)　環境試料中の放射能(機器分析等)の青森県の検体数の合計	197	199
年度報	337	新旧対照表の旧の部分		
年度報	349	(会議開催状況)の最下部	記載漏れ	平成26年度第2回青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議 監視委員会(平成25年度第4四半期報及び平成25年度報　報告) 平成26年　9月　2日(青森市)

平成26年度 調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第3四半期報	34	(6)環境試料中の放射能測定結果 大気浮遊じん 横浜町の採取年月日	H26.9.29～H25.12.29	H26.9.29～H26.12.29
第4四半期報	133	(4)大気中のヨウ素-131測定結果 小田野沢局 3月の検体数	4	3
第4四半期報	133	(4)大気中のヨウ素-131測定結果 小田野沢局 第4四半期の検体数	11	10
年度報	44	(6)環境試料中の放射能測定結果 大気浮遊じん 横浜町の採取年月日	H26.9.29～H25.12.29	H26.9.29～H26.12.29
年度報	191	(3)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 近川局 年間の平均	1.2	1.5
年度報	191	(3)の注釈の2つ目	・平均値の算出においては、測定値に検出限界以下のものが含まれる場合、そのときの検出限界値測定値として算出し、平均値に「＜」を付ける。全ての平均値が検出限界以下の場合、平均値も検出限界以下とし「＊」と表示する。	・平均値の算出においては、測定値に検出限界以下のものが含まれる場合、そのときの検出限界値を測定値として算出し、平均値に「＜」を付ける。全ての測定値が検出限界以下の場合、平均値も検出限界以下とし「＊」と表示する。
年度報	191	(4)大気中のヨウ素-131測定結果 小田野沢局 第4四半期の検体数	11	10
年度報	191	(4)大気中のヨウ素-131測定結果 小田野沢局 年間の検体数	50	49

平成27年度 調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第2四半期報	71	④風配図 ・地上10m （第2四半期）		
第2四半期報	117	③機器分析及び放射化学分析 ○プルトニウム分析	コンブが0.002、0.003 Bq/kg生	コンブがND、0.003 Bq/kg生
第2四半期報	122	表2-7 プルトニウム分析結果 コンブ 青森県 測定値	0.002, 0.003	ND, 0.003
第3四半期報	14	表2-4-1 γ線放出核種分析結果 牧草 青森県 測定値	ND	△
第3四半期報	38	(7)大気中の水蒸気状トリチウム測定結果 横浜、比較対照(青森市)の採取期間	H27.9.30～H27.10.31	H27.9.30～H27.10.30
第3四半期報	73	④風配図 ・地上10m （第3四半期）		
第4四半期報	73	④風配図 ・地上10m （第4四半期）		
第4四半期報	奥付	ホームページURL	http://www.pref.aomori.jp/soshiki/kikikanri/genshisenta/center-home.html	http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikikanri/genshisenta/center-home.html
年度報	39	(2)積算線量測定結果(RPLD) 脚注 5行目	野辺地については平成24～25年度の	野辺地については平成24～26年度の
年度報	56	(9)環境試料中のフッ素測定結果 湖沼水 尾駮沼 H27.7.8 測定値	0.7	0.8
年度報	151	③機器分析及び放射化学分析 ○プルトニウム分析	コンブが0.002、0.003 Bq/kg生	コンブがND、0.003 Bq/kg生
年度報	156	表2-7 プルトニウム分析結果 コンブ 青森県 測定値	0.002, 0.003	ND, 0.003

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	119	④風配図 ・地上150m （2月）		
年度報	119	④風配図 ・地上150m （年間）		

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td rowspan="4">第4四半期報</td><td rowspan="4">139</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類
測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露 場</td><td>1月</td><td>0
(0.0)</td><td>7
(1.1)</td><td>37
(5.7)</td><td>5
(0.8)</td><td>33
(5.1)</td><td>2
(0.3)</td><td>396
(61.5)</td><td>37
(5.7)</td><td>15
(2.3)</td><td>112
(17.4)</td><td>644
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>2月</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.5)</td><td>63
(9.3)</td><td>14
(2.1)</td><td>37
(5.4)</td><td>6
(0.9)</td><td>343
(50.4)</td><td>23
(3.4)</td><td>17
(2.5)</td><td>151
(22.2)</td><td>680
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>3月</td><td>6
(1.2)</td><td>37
(7.2)</td><td>59
(11.5)</td><td>17
(3.3)</td><td>23
(4.5)</td><td>7
(1.4)</td><td>157
(30.7)</td><td>13
(2.5)</td><td>25
(4.9)</td><td>168
(32.8)</td><td>512
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第4
四半期</td><td>8
(0.4)</td><td>68
(3.7)</td><td>159
(8.7)</td><td>36
(2.0)</td><td>93
(5.1)</td><td>15
(0.8)</td><td>896
(48.8)</td><td>73
(4.0)</td><td>57
(3.1)</td><td>431
(23.5)</td><td>1836
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類
測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露 場</td><td>1月</td><td>0
(0.0)</td><td>7
(1.1)</td><td>37
(5.7)</td><td>5
(0.8)</td><td>33
(5.1)</td><td>2
(0.3)</td><td>396
(61.5)</td><td>37
(5.7)</td><td>15
(2.3)</td><td>112
(17.4)</td><td>644
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>2月</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.5)</td><td>63
(9.3)</td><td>14
(2.1)</td><td>37
(5.4)</td><td>6
(0.9)</td><td>343
(50.4)</td><td>23
(3.4)</td><td>17
(2.5)</td><td>151
(22.2)</td><td>680
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>3月</td><td>6
(1.2)</td><td>37
(7.2)</td><u><td>60
(11.7)</td></u><td>17
(3.3)</td><td>23
(4.5)</td><td>7
(1.4)</td><u><td>156
(30.5)</td></u><td>13
(2.5)</td><td>25
(4.9)</td><td>168
(32.8)</td><td>512
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第4
四半期</td><td>8
(0.4)</td><td>68
(3.7)</td><u><td>160
(8.7)</td></u><td>36
(2.0)</td><td>93
(5.1)</td><td>15
(0.8)</td><u><td>895
(48.7)</td></u><td>73
(4.0)</td><td>57
(3.1)</td><td>431
(23.5)</td><td>1836
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td rowspan="4">年度報</td><td rowspan="4">219</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類
測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>3月</td><td>6
(1.2)</td><td>37
(7.2)</td><td>59
(11.5)</td><td>17
(3.3)</td><td>23
(4.5)</td><td>7
(1.4)</td><td>157
(30.7)</td><td>13
(2.5)</td><td>25
(4.9)</td><td>168
(32.8)</td><td>512
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>年 間</td><td>188
(2.2)</td><td>568
(6.8)</td><td>788
(9.4)</td><td>107
(1.3)</td><td>340
(4.1)</td><td>77
(0.9)</td><td>4067
(48.6)</td><td>249
(3.0)</td><td>237
(2.8)</td><td>1739
(20.8)</td><td>8360
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類
測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>3月</td><td>6
(1.2)</td><td>37
(7.2)</td><u><td>60
(11.7)</td></u><td>17
(3.3)</td><td>23
(4.5)</td><td>7
(1.4)</td><u><td>156
(30.5)</td></u><td>13
(2.5)</td><td>25
(4.9)</td><td>168
(32.8)</td><td>512
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>年 間</td><td>188
(2.2)</td><td>568
(6.8)</td><u><td>789
(9.4)</td></u><td>107
(1.3)</td><td>340
(4.1)</td><td>77
(0.9)</td><u><td>4066
(48.6)</td></u><td>249
(3.0)</td><td>237
(2.8)</td><td>1739
(20.8)</td><td>8360
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>第4四半期報</td><td>140</td><td rowspan="2">④風配図 ・地上100m （3月）</td><td rowspan="2">Calm <u>0.4%</u></td><td rowspan="2">Calm <u>0.2%</u></td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>221</td></tr>
</table>

平成28年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	20	表2-14 環境試料中のフッ素測定結果 事業者　検体数　計	3	6
第1四半期報	29	(3)大気浮遊じん中の全α及び全β放射能測定結果 尾駮局の採取期間H28.5.30～H28.7.4の全β	平均:0.22、最大:0.36	平均:0.28、最大:0.51
第2四半期報	29	(3)大気浮遊じん中の全α及び全β放射能測定結果 尾駮局の採取期間H28.8.29～H28.10.3の全β	平均:0.47	平均:0.46
第2四半期報	165	(3)環境試料中の放射能測定結果 表土関根の^{214}Biの測定値	17	18
第3四半期報	29	(3)大気浮遊じん中の全α及び全β放射能測定結果 尾駮局の採取期間H28.11.28～H29.1.2の全β	平均:0.96、最大:1.1	平均:1.0、最大:1.2
第4四半期報	15	表2-7 ストロンチウム-90分析結果 事業者　検体数　測定値	湖底土　(検体数)1　(測定値)ND 精米　(検体数)3　(測定値)ND ハクサイ・キャベツ　(検体数)1　(測定値)ND ナガイモ・バレイショ　(検体数)1　(測定値)ND ワカサギ　(検体数)1　(測定値)ND	湖底土　(検体数)△　(測定値)△ 精米　(検体数)△　(測定値)△ ハクサイ・キャベツ　(検体数)△　(測定値)△ ナガイモ・バレイショ　(検体数)△　(測定値)△ ワカサギ　(検体数)△　(測定値)△
第4四半期報	29	(3)大気浮遊じん中の全α及び全β放射能測定結果 尾駮局の採取期間H29.2.27～H29.4.3の全β	平均:0.85、最大:0.96	平均:0.90、最大:1.1
年度報	i	【原子燃料サイクル施設】 4.総合評価	(1)平成27年度の環境放射線等調査結果	(1)平成28年度の環境放射線等調査結果
年度報	ii	【東通原子力発電所】 4.総合評価	(1)平成27年度の環境放射線等調査結果	(1)平成28年度の環境放射線等調査結果
年度報	iv	【リサイクル燃料備蓄センター】 3.総合評価	(1)平成27年度の環境放射線等調査結果	(1)平成28年度の環境放射線等調査結果
年度報	85	表3　内部被ばくによる預託実効線量(平成28年度)　の脚注	・青森県及び日本原燃株式会社が平成26年度に調査した全測定結果の～	・青森県及び日本原燃株式会社が平成28年度に調査した全測定結果の～
年度報	152	表3　放出源情報に基づく実効線量算出結果の脚注	表3　放出源情報に基づく実効線量算出結果	表3　放出源情報に基づく実効線量算出結果※7 ※7:放出源情報に基づく実効線量算出結果は、事業者報告をもとに、評価結果が0.001mSv/年未満の場合は「<0.001」と記載する。
年度報	166	(2)積算線量測定結果(RPLD) 年間積算線量(μGy/365日)	泊　378 尾駮 372	泊　372 尾駮 378
年度報	202	表2 外部被ばくによる実効線量(平成28年度) 実効線量(mSv)	泊　0.184 尾駮 0.179	泊　0.179 尾駮 0.184
年度報	307	(会議開催状況) 15行目　年月日	平成28年4月26日(青森市)	平成29年5月22日(青森市)

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	135	①風速　地上10m　4月　平均	2.0	2.1
年度報	214			
第1四半期報	135	①風速　地上100m　6月　平均	4.4	4.5
年度報	214			
第1四半期報	135	①風速　地上100m　第1四半期	5.1	5.2
第1四半期報	135	②降水量　露場　4月	114.5	157.5
年度報	214			
第1四半期報	135	②降水量　露場　第1四半期	326.0	369.0

第1四半期報　135

③大気安定度

誤

③　大気安定度　　（単位:時間〔括弧内は%〕）

測定地点	分類 / 測定月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
露　場	4月	16 (2.3)	54 (7.8)	76 (11.0)	10 (1.4)	44 (6.4)	8 (1.2)	269 (39.0)	32 (4.6)	36 (5.2)	145 (21.0)	690 (100)	
	5月	66 (8.9)	79 (10.6)	68 (9.1)	11 (1.5)	37 (5.0)	10 (1.3)	292 (39.2)	20 (2.7)	8 (1.1)	153 (20.6)	744 (100)	
	6月	39 (5.4)	51 (7.1)	77 (10.7)	9 (1.3)	21 (2.9)	6 (0.8)	406 (56.4)	6 (0.8)	13 (1.8)	92 (12.8)	720 (100)	
	第1四半期	121 (5.6)	184 (8.5)	221 (10.3)	30 (1.4)	102 (4.7)	24 (1.1)	967 (44.9)	58 (2.7)	57 (2.6)	390 (18.1)	2154 (100)	

正

③　大気安定度　　（単位:時間〔括弧内は%〕）

測定地点	分類 / 測定月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
露　場	4月	11 (1.6)	50 (7.2)	77 (11.2)	10 (1.4)	45 (6.5)	9 (1.3)	276 (40.0)	32 (4.6)	38 (5.5)	142 (20.6)	690 (100)	
	5月	66 (8.9)	79 (10.6)	68 (9.1)	11 (1.5)	37 (5.0)	10 (1.3)	292 (39.2)	20 (2.7)	8 (1.1)	153 (20.6)	744 (100)	
	6月	39 (5.4)	51 (7.1)	77 (10.7)	9 (1.3)	21 (2.9)	6 (0.8)	406 (56.4)	6 (0.8)	13 (1.8)	92 (12.8)	720 (100)	
	第1四半期	116 (5.4)	180 (8.4)	222 (10.3)	30 (1.4)	103 (4.8)	25 (1.2)	974 (45.2)	58 (2.7)	59 (2.7)	387 (18.0)	2154 (100)	

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td rowspan="3">年度報</td><td rowspan="3">215</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度 （単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>4月</td><td>16
(2.3)</td><td>54
(7.8)</td><td>76
(11.0)</td><td>10
(1.4)</td><td>44
(6.4)</td><td>8
(1.2)</td><td>269
(39.0)</td><td>32
(4.6)</td><td>36
(5.2)</td><td>145
(21.0)</td><td>690
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>7月</td><td>42
(5.7)</td><td>74
(10.0)</td><td>81
(10.9)</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.2)</td><td>1
(0.1)</td><td>442
(59.5)</td><td>4
(0.5)</td><td>7
(0.9)</td><td>66
(8.9)</td><td>743
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>8月</td><td>47
(6.3)</td><td>97
(13.0)</td><td>68
(9.1)</td><td>3
(0.4)</td><td>15
(2.0)</td><td>2
(0.3)</td><td>359
(48.3)</td><td>12
(1.6)</td><td>18
(2.4)</td><td>123
(16.5)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>9月</td><td>14
(2.3)</td><td>53
(8.5)</td><td>76
(12.2)</td><td>5
(0.8)</td><td>22
(3.5)</td><td>2
(0.3)</td><td>268
(43.2)</td><td>6
(1.0)</td><td>11
(1.8)</td><td>164
(26.4)</td><td>621
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>年 間</td><td>241
(2.8)</td><td>588
(6.9)</td><td>749
(8.7)</td><td>96
(1.1)</td><td>290
(3.4)</td><td>67
(0.8)</td><td>4054
(47.3)</td><td>241
(2.8)</td><td>272
(3.2)</td><td>1971
(23.0)</td><td>8569
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度 （単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>4月</td><td>11
(1.6)</td><td>50
(7.2)</td><td>77
(11.2)</td><td>10
(1.4)</td><td>45
(6.5)</td><td>9
(1.3)</td><td>276
(40.0)</td><td>32
(4.6)</td><td>38
(5.5)</td><td>142
(20.6)</td><td>690
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>7月</td><td>42
(5.6)</td><td>74
(9.9)</td><td>81
(10.9)</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.2)</td><td>1
(0.1)</td><td>448
(60.2)</td><td>4
(0.5)</td><td>6
(0.8)</td><td>62
(8.3)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>8月</td><td>46
(6.2)</td><td>96
(12.9)</td><td>64
(8.6)</td><td>3
(0.4)</td><td>13
(1.7)</td><td>2
(0.3)</td><td>373
(50.1)</td><td>12
(1.6)</td><td>18
(2.4)</td><td>117
(15.7)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>9月</td><td>14
(2.3)</td><td>52
(8.4)</td><td>76
(12.2)</td><td>5
(0.8)</td><td>18
(2.9)</td><td>0
(0.0)</td><td>283
(45.6)</td><td>5
(0.8)</td><td>11
(1.8)</td><td>157
(25.3)</td><td>621
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>年 間</td><td>235
(2.7)</td><td>582
(6.8)</td><td>746
(8.7)</td><td>96
(1.1)</td><td>285
(3.3)</td><td>66
(0.8)</td><td>4096
(47.8)</td><td>240
(2.8)</td><td>273
(3.2)</td><td>1951
(22.8)</td><td>8570
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>136</td><td rowspan="2">④風配図 ・地上10m （4月）</td><td rowspan="2">Calm 5.4%</td><td rowspan="2">Calm 4.8%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>216</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>136</td><td>④風配図 ・地上10m （第1四半期）</td><td>Calm 9.3%</td><td>Calm 9.1%</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>136</td><td rowspan="2">④風配図 ・地上100m （6月）</td><td rowspan="2">Calm 2.4%</td><td rowspan="2">Calm 2.0%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>217</td></tr>
<tr><td>第1四半期報</td><td>136</td><td>④風配図 ・地上100m （第1四半期）</td><td>Calm 1.3%</td><td>Calm 1.2%</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">①風速 地上10m 8月 最大</td><td rowspan="2">6.8</td><td rowspan="2">7.8</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">①風速 地上10m 9月 平均</td><td rowspan="2">1.3</td><td rowspan="2">1.2</td></tr>
<tr><td>平成28年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">①風速 地上10m 9月 最大</td><td rowspan="2">5.5</td><td rowspan="2">4.6</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td>①風速 地上10m 第2四半期 最大</td><td>7.6</td><td>7.8</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">②降水量　露場　7月</td><td rowspan="2">126.5</td><td rowspan="2">127.5</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">②降水量　露場　8月</td><td rowspan="2">312.5</td><td rowspan="2">414.0</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td rowspan="2">②降水量　露場　9月</td><td rowspan="2">186.0</td><td rowspan="2">196.5</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>135</td><td>②降水量　露場　第2四半期</td><td>625.0</td><td>738.0</td></tr>
<tr><td rowspan="4">第2四半期報</td><td rowspan="4">135</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>7月</td><td>42
(5.7)</td><td>74
(10.0)</td><td>81
(10.9)</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.2)</td><td>1
(0.1)</td><td>442
(59.5)</td><td>4
(0.5)</td><td>7
(0.9)</td><td>66
(8.9)</td><td>743
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>8月</td><td>47
(6.3)</td><td>97
(13.0)</td><td>68
(9.1)</td><td>3
(0.4)</td><td>15
(2.0)</td><td>2
(0.3)</td><td>359
(48.3)</td><td>12
(1.6)</td><td>18
(2.4)</td><td>123
(16.5)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>9月</td><td>14
(2.3)</td><td>53
(8.5)</td><td>76
(12.2)</td><td>5
(0.8)</td><td>22
(3.5)</td><td>2
(0.3)</td><td>268
(43.2)</td><td>6
(1.0)</td><td>11
(1.8)</td><td>164
(26.4)</td><td>621
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第2
四半期</td><td>103
(4.9)</td><td>224
(10.6)</td><td>225
(10.7)</td><td>10
(0.5)</td><td>61
(2.9)</td><td>5
(0.2)</td><td>1069
(50.7)</td><td>22
(1.0)</td><td>36
(1.7)</td><td>353
(16.7)</td><td>2108
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度　（単位:時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>7月</td><td>42
(5.6)</td><td>74
(9.9)</td><td>81
(10.9)</td><td>2
(0.3)</td><td>24
(3.2)</td><td>1
(0.1)</td><td>448
(60.2)</td><td>4
(0.5)</td><td>6
(0.8)</td><td>62
(8.3)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>8月</td><td>46
(6.2)</td><td>96
(12.9)</td><td>64
(8.6)</td><td>3
(0.4)</td><td>13
(1.7)</td><td>2
(0.3)</td><td>373
(50.1)</td><td>12
(1.6)</td><td>18
(2.4)</td><td>117
(15.7)</td><td>744
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>9月</td><td>14
(2.3)</td><td>52
(8.4)</td><td>76
(12.2)</td><td>5
(0.8)</td><td>18
(2.9)</td><td>0
(0.0)</td><td>283
(45.6)</td><td>5
(0.8)</td><td>11
(1.8)</td><td>157
(25.3)</td><td>621
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第2
四半期</td><td>102
(4.8)</td><td>222
(10.5)</td><td>221
(10.5)</td><td>10
(0.5)</td><td>55
(2.6)</td><td>3
(0.1)</td><td>1104
(52.3)</td><td>21
(1.0)</td><td>35
(1.7)</td><td>336
(15.9)</td><td>2109
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>136</td><td rowspan="2">④風配図　・地上10m（7月）</td><td rowspan="2">Calm 20.1%</td><td rowspan="2">Calm 20.8%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>216</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>136</td><td rowspan="2">④風配図　・地上10m（8月）</td><td rowspan="2">Calm 16.1%</td><td rowspan="2">Calm 16.4%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>216</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>136</td><td rowspan="2">④風配図　・地上10m（9月）</td><td rowspan="2">Calm 15.5%</td><td rowspan="2">Calm 15.9%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>216</td></tr>
<tr><td>第2四半期報</td><td>136</td><td>④風配図　・地上10m（第2四半期）</td><td>Calm 17.3%</td><td>Calm 17.8%</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td><td>①風速　地上10m　年間</td><td>1.7</td><td>1.6</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>214</td><td>②降水量　露場　年間</td><td>1495.0</td><td>1651.0</td></tr>
<tr><td>年度報</td><td>216</td><td>④風配図　・地上10m（年間）</td><td>Calm 10.7%</td><td>Calm 10.8%</td></tr>
</table>

平成29年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	50	表2-2(2)海洋試料　魚類の地点数及び検体数	地点数　2 検体数　γ線放出核種　2 検体数　ストロンチウム-90　2	地点数　3 検体数　γ線放出核種　3 検体数　ストロンチウム-90　3
第2四半期報	23	凡例　古野牛川局、尻労局及び桜木町局の過去の測定値の年度	平成24～28年度	平成25～28年度
第2四半期報	37	付1　件名	河底土(二又川下流)のウラン濃度(平成29年度第2四半期)について	河底土(二又川下流)及び河川水(二又川下流)のウラン濃度(平成29年度第2四半期)について
第3四半期報	23	凡例　古野牛川局、尻労局及び桜木町局の過去の測定値の年度	平成24～28年度	平成25～28年度
第1四半期報	58	〔資料〕2.環境放射線モニタリング実施要領(概要板) (3)数値の取扱い方法 ⑥環境試料中の放射性核種　定量下限値の値	降下物　^{59}Fe　0.2 湖底土　^{58}Co　4 農畜産物、淡水産食品、海産食品、指標生物　^{131}I　－	降下物　^{59}Fe　0.4 湖底土　^{58}Co　－ 農畜産物、淡水産食品、海産食品、指標生物 ^{131}I　0.4
第2四半期報	60			
第3四半期報	60			
第4四半期報	62			
年度報	96			
年度報	15	表1-5 トリチウム分析結果　海産食品ヒラメ(自由水)の事業者分測定値	空白	ND

平成29年度　データ集

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td rowspan="4">第1四半期報
データ集</td><td rowspan="4">80</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③　大気安定度　（単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>4月</td><td>24
(3.3)</td><td>78
(10.8)</td><td>76
(10.6)</td><td>20
(2.8)</td><td>34
(4.7)</td><td>9
(1.3)</td><td>258
(35.8)</td><td>26
(3.6)</td><td>42
(5.8)</td><td>153
(21.3)</td><td>720
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>5月</td><td>30
(4.0)</td><td>78
(10.5)</td><td>64
(8.6)</td><td>12
(1.6)</td><td>40
(5.4)</td><td>10
(1.3)</td><td>354
(47.6)</td><td>8
(1.1)</td><td>11
(1.5)</td><td>136
(18.3)</td><td>743
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>6月</td><td>52
(11.6)</td><td>85
(18.9)</td><td>72
(16.0)</td><td>9
(2.0)</td><td>15
(3.3)</td><td>4
(0.9)</td><td>213
(47.3)</td><td>0
(0.0)</td><td>0
(0.0)</td><td>0
(0.0)</td><td>450
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第1四半期</td><td>106
(5.5)</td><td>241
(12.6)</td><td>212
(11.1)</td><td>41
(2.1)</td><td>89
(4.7)</td><td>23
(1.2)</td><td>825
(43.1)</td><td>34
(1.8)</td><td>53
(2.8)</td><td>289
(15.1)</td><td>1913
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③　大気安定度　（単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>4月</td><td>24
(3.3)</td><td>78
(10.8)</td><td>76
(10.6)</td><td>20
(2.8)</td><td>34
(4.7)</td><td>9
(1.3)</td><td>258
(35.8)</td><td>26
(3.6)</td><td>42
(5.8)</td><td>153
(21.3)</td><td>720
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>5月</td><td>30
(4.0)</td><td>78
(10.5)</td><td>64
(8.6)</td><td>12
(1.6)</td><td>40
(5.4)</td><td>10
(1.3)</td><td>354
(47.6)</td><td>8
(1.1)</td><td>11
(1.5)</td><td>136
(18.3)</td><td>743
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>6月</td><td>52
(7.2)</td><td>85
(11.8)</td><td>72
(10.0)</td><td>9
(1.3)</td><td>15
(2.1)</td><td>4
(0.6)</td><td>348
(48.3)</td><td>13
(1.8)</td><td>8
(1.1)</td><td>114
(15.8)</td><td>720
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第1四半期</td><td>106
(4.9)</td><td>241
(11.0)</td><td>212
(9.7)</td><td>41
(1.9)</td><td>89
(4.1)</td><td>23
(1.1)</td><td>960
(44.0)</td><td>47
(2.2)</td><td>61
(2.8)</td><td>403
(18.5)</td><td>2183
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>80</td><td>②降水量　露場　7月</td><td>146.5</td><td>147.5</td></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>80</td><td>②降水量　露場　8月</td><td>231.0</td><td>242.0</td></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>80</td><td>②降水量　露場　第2四半期</td><td>514.0</td><td>526.0</td></tr>
<tr><td rowspan="4">第2四半期報
データ集</td><td rowspan="4">80</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③　大気安定度　（単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>7月</td><td>58
(8.0)</td><td>66
(9.1)</td><td>83
(11.5)</td><td>5
(0.7)</td><td>20
(2.8)</td><td>7
(1.0)</td><td>364
(50.3)</td><td>9
(1.2)</td><td>4
(0.6)</td><td>108
(14.9)</td><td>724
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>8月</td><td>11
(1.8)</td><td>25
(4.2)</td><td>59
(9.9)</td><td>0
(0.0)</td><td>6
(1.0)</td><td>3
(0.5)</td><td>426
(71.6)</td><td>1
(0.2)</td><td>2
(0.3)</td><td>62
(10.4)</td><td>595
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>9月</td><td>34
(4.7)</td><td>80
(11.1)</td><td>84
(11.7)</td><td>9
(1.3)</td><td>15
(2.1)</td><td>1
(0.1)</td><td>248
(34.4)</td><td>13
(1.8)</td><td>19
(2.6)</td><td>217
(30.1)</td><td>720
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第2四半期</td><td>103
(5.1)</td><td>171
(8.4)</td><td>226
(11.1)</td><td>14
(0.7)</td><td>41
(2.0)</td><td>11
(0.5)</td><td>1038
(50.9)</td><td>23
(1.1)</td><td>25
(1.2)</td><td>387
(19.0)</td><td>2039
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③　大気安定度　（単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露　場</td><td>7月</td><td>58
(8.0)</td><td>66
(9.1)</td><td>83
(11.5)</td><td>5
(0.7)</td><td>20
(2.8)</td><td>7
(1.0)</td><td>367
(50.7)</td><td>9
(1.2)</td><td>3
(0.4)</td><td>106
(14.6)</td><td>724
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>8月</td><td>11
(1.8)</td><td>25
(4.2)</td><td>59
(9.9)</td><td>0
(0.0)</td><td>6
(1.0)</td><td>3
(0.5)</td><td>427
(71.8)</td><td>1
(0.2)</td><td>2
(0.3)</td><td>61
(10.3)</td><td>595
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>9月</td><td>34
(4.7)</td><td>80
(11.1)</td><td>84
(11.7)</td><td>9
(1.3)</td><td>15
(2.1)</td><td>1
(0.1)</td><td>248
(34.4)</td><td>13
(1.8)</td><td>19
(2.6)</td><td>217
(30.1)</td><td>720
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第2四半期</td><td>103
(5.1)</td><td>171
(8.4)</td><td>226
(11.1)</td><td>14
(0.7)</td><td>41
(2.0)</td><td>11
(0.5)</td><td>1042
(51.1)</td><td>23
(1.1)</td><td>24
(1.2)</td><td>384
(18.8)</td><td>2039
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>報告書</th><th>ページ</th><th>該当部分</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>81</td><td>④風配図 ・地上10m （7月）</td><td>Calm 24.2%</td><td>Calm 24.7%</td></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>81</td><td>④風配図 ・地上10m （8月）</td><td>Calm 14.6%</td><td>Calm 14.3%</td></tr>
<tr><td>第2四半期報
データ集</td><td>81</td><td>④風配図 ・地上10m （第2四半期）</td><td>Calm 18.6%</td><td>Calm 18.7%</td></tr>
<tr><td>第3四半期報
データ集</td><td>82</td><td>②降水量 露場 10月</td><td>198.0</td><td>195.0</td></tr>
<tr><td>第3四半期報
データ集</td><td>82</td><td>②降水量 露場 第3四半期</td><td>463.0</td><td>460.0</td></tr>
<tr><td rowspan="5">第3四半期報
データ集</td><td rowspan="5">82</td><td colspan="3">③大気安定度</td></tr>
<tr><td colspan="3">誤</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度 （単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露 場</td><td>10月</td><td>7
(0.9)</td><td>57
(7.7)</td><td>62
(8.4)</td><td>4
(0.5)</td><td>12
(1.6)</td><td>6
(0.8)</td><td>315
(42.7)</td><td>8
(1.1)</td><td>21
(2.8)</td><td>245
(33.2)</td><td>737
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>11月</td><td>0
(0.0)</td><td>26
(3.7)</td><td>35
(5.0)</td><td>7
(1.0)</td><td>23
(3.3)</td><td>0
(0.0)</td><td>378
(53.6)</td><td>19
(2.7)</td><td>24
(3.4)</td><td>193
(27.4)</td><td>705
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>12月</td><td>0
(0.0)</td><td>6
(0.8)</td><td>33
(4.5)</td><td>3
(0.4)</td><td>20
(2.7)</td><td>1
(0.1)</td><td>511
(69.1)</td><td>16
(2.2)</td><td>23
(3.1)</td><td>127
(17.2)</td><td>740
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第3
四半期</td><td>7
(0.3)</td><td>89
(4.1)</td><td>130
(6.0)</td><td>14
(0.6)</td><td>55
(2.5)</td><td>7
(0.3)</td><td>1204
(55.2)</td><td>43
(2.0)</td><td>68
(3.1)</td><td>565
(25.9)</td><td>2182
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">正</td></tr>
<tr><td colspan="3">③ 大気安定度 （単位：時間〔括弧内は%〕）
<table>
<tr><th>測定地点</th><th>分類 / 測定月</th><th>A</th><th>A-B</th><th>B</th><th>B-C</th><th>C</th><th>C-D</th><th>D</th><th>E</th><th>F</th><th>G</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">露 場</td><td>10月</td><td>7
(0.9)</td><td>57
(7.7)</td><td>63
(8.5)</td><td>4
(0.5)</td><td>12
(1.6)</td><td>6
(0.8)</td><td>306
(41.5)</td><td>7
(0.9)</td><td>21
(2.8)</td><td>254
(34.5)</td><td>737
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>11月</td><td>0
(0.0)</td><td>26
(3.7)</td><td>36
(5.1)</td><td>7
(1.0)</td><td>22
(3.1)</td><td>0
(0.0)</td><td>378
(53.6)</td><td>19
(2.7)</td><td>24
(3.4)</td><td>193
(27.4)</td><td>705
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>12月</td><td>0
(0.0)</td><td>6
(0.8)</td><td>33
(4.5)</td><td>3
(0.4)</td><td>20
(2.7)</td><td>1
(0.1)</td><td>511
(69.1)</td><td>16
(2.2)</td><td>23
(3.1)</td><td>127
(17.2)</td><td>740
(100)</td><td></td></tr>
<tr><td>第3
四半期</td><td>7
(0.3)</td><td>89
(4.1)</td><td>132
(6.0)</td><td>14
(0.6)</td><td>54
(2.5)</td><td>7
(0.3)</td><td>1195
(54.8)</td><td>42
(1.9)</td><td>68
(3.1)</td><td>574
(26.3)</td><td>2182
(100)</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>第3四半期報
データ集</td><td>83</td><td>④風配図 ・地上10m （10月）</td><td>Calm 12.3%</td><td>Calm 12.6%</td></tr>
</table>

平成30年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	13	表1-7ストロンチウム-90分析結果 ダイコンの平常の変動幅	0.09 ～ 0.23	0.07 ～ 0.23
第2四半期報	13			
第3四半期報	13			
第4四半期報	13			
年度報	17			
第1四半期報	13	表1-7ストロンチウム-90分析結果 降下物（年間）の平常の変動幅	0.10 ～ 0.17	ND ～ 0.17
第2四半期報	13			
第3四半期報	13			
第4四半期報	13			
年度報	17			
第1四半期報	30	表2-6ストロンチウム-90分析結果 牛乳（原乳）の平常の変動幅	ND	ND ～ 0.04
第2四半期報	30			
第3四半期報	30			
第4四半期報	30			
年度報	38			
年度報	102	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ④牛乳における核種濃度	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥のとおりとする。	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥、炭素-14については⑦のとおりとする。
年度報	102	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ⑥　米、葉菜、根菜・いも類、海水魚、牛乳、飲料水及び空気中トリチウム濃度 ア　食品中トリチウム（米、葉菜、根菜・いも類、海水魚及び牛乳）	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの最も高い測定値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの四半期ごとの測定値を年間で平均した値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。
年度報	102	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法	⑦　米、葉菜、根菜・いも類の炭素-14濃度	⑦　米、葉菜、根菜・いも類及び牛乳中の炭素-14濃度
年度報	103	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） 別表2　1Bqを経口又は吸入摂取した場合の成人の実効線量係数　脚注1行目	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr及び$^{239+240}$Pu	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr、^{238}Pu及び$^{239+240}$Pu

令和元年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	21	(a) モニタリングステーション及びモニタリングポスト	各測定局における測定値は表2-1、図2-1及び図2-2のとおりであり、平常の変動幅を上回った測定値は、全て降雨等※によるものと考えられる。	各測定局における測定値は表2-1、図2-1及び図2-2のとおりであり、平常の変動幅を上回った測定値は、全て降雨等※によるものと考えられる。また、尾駮局については、周辺で工事が行われたが、工事前後の測定値に大きな変化はないと考えられる(付1参照)。
第1四半期報	25	②RPLDによる積算線量	測定値は図2-4のとおり86 ～ 108 μGy/91日 であり、すべて平常の変動幅の範囲内であった。	測定値は図2-4のとおり86 ～ 108 μGy/91日 であり、すべて平常の変動幅の範囲内であった。また、尾駮については、周辺で工事が行われたが、工事後の測定値は過去の測定値の範囲内であり、工事前と比較して明確な変化はみられていない(付1参照)。
第1四半期報	12	表1-8ストロンチウム-90分析結果 降下物(年間)の平常の変動幅	0.10 ～ 0.17	ND ～ 0.17
第2四半期報	12			
第1四半期報	18	表1-15環境試料中のフッ素測定結果 湖底土の平常の変動幅	94 ～ 190	94 ～ 210
第2四半期報	18			
第1四半期報	29	表2-7ストロンチウム-90分析結果 チガイソの平常の変動幅	ND ～ 0.05	ND
第2四半期報	29			
年度報	98	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ④牛乳における核種濃度	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥のとおりとする。	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥、炭素-14については⑦のとおりとする。
年度報	98	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ⑥　米、葉菜、根菜・いも類、海水魚、牛乳、飲料水及び空気中トリチウム濃度 ア　食品中トリチウム(米、葉菜、根菜・いも類、海水魚及び牛乳)	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの最も高い測定値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの四半期ごとの測定値を年間で平均した値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。
年度報	98	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法	⑦　米、葉菜、根菜・いも類の炭素-14濃度	⑦　米、葉菜、根菜・いも類及び牛乳中の炭素-14濃度
年度報	99	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) 別表2　1Bqを経口又は吸入摂取した場合の成人の実効線量係数　脚注1行目	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr及び$^{239+240}$Pu	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr、^{238}Pu及び$^{239+240}$Pu

令和2年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第3四半期報	36	表3-2 γ線核種放出結果 事業者　比較対照(むつ市川内町) 表土	検体数 △、 測定値 △	検体数 －、 測定値 －
年度報	81	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ④牛乳における核種濃度	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥のとおりとする。	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥、炭素-14については⑦のとおりとする。
年度報	81	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ⑥　米、葉菜、根菜・いも類、海水魚、牛乳、飲料水及び空気中トリチウム濃度 ア　食品中トリチウム(米、葉菜、根菜・いも類、海水魚及び牛乳)	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの最も高い測定値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの四半期ごとの測定値を年間で平均した値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。
年度報	81	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法	⑦　米、葉菜、根菜・いも類の炭素-14濃度	⑦　米、葉菜、根菜・いも類及び牛乳中の炭素-14濃度
年度報	82	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) 別表2　1Bqを経口又は吸入摂取した場合の成人の実効線量係数　脚注1行目	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr及び$^{239+240}$Pu	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr、^{238}Pu及び$^{239+240}$Pu

令和3年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	85	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ④牛乳における核種濃度	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥のとおりとする。	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥、炭素-14については⑦のとおりとする。
年度報	85	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ⑥　米、葉菜、根菜・いも類、海水魚、牛乳、飲料水及び空気中トリチウム濃度 ア　食品中トリチウム(米、葉菜、根菜・いも類、海水魚及び牛乳)	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの最も高い測定値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの四半期ごとの測定値を年間で平均した値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。
年度報	85	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法	⑦　米、葉菜、根菜・いも類の炭素-14濃度	⑦　米、葉菜、根菜・いも類及び牛乳中の炭素-14濃度
年度報	86	4　測定結果に基づく線量算出要領(概要版) 別表2　1Bqを経口又は吸入摂取した場合の成人の実効線量係数　脚注1行目	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr及び$^{239+240}$Pu	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr、^{238}Pu及び$^{239+240}$Pu

令和3年度　データ集

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報 データ集	147	(2)濃縮・埋設事業所モニタリングポスト(令和3年4月　～　令和4年3月) ①空間放射線量率計(低線量計)	(令和2年4月　～　令和3年3月)	(令和3年4月　～　令和4年3月)

誤

(2)濃縮・埋設事業所モニタリングポスト(令和2年4月　～　令和3年3月)

①空間放射線量率(低線量率計)　(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-1	4　月	19	34	18	120	
	5　月	19	33	17		
	6　月	20	51	18		
	7　月	20	45	18		
	8　月	20	53	18		
	9　月	20	62	18		
	10　月	20	43	18		
	11　月	21	62	17		
	12　月	18	53	11		
	1　月	12	38	8		
	2　月	11	36	8		
	3　月	17	40	9		
	年　間	18	62	8		
MP-2	4　月	23	35	22	107	
	5　月	23	34	22		
	6　月	24	46	22		
	7　月	24	43	22		
	8　月	24	53	22		
	9　月	24	55	22		
	10　月	24	40	22		
	11　月	25	53	22		
	12　月	22	47	15		
	1　月	16	36	12		
	2　月	19	33	16		
	3　月	22	40	18		
	年　間	23	55	12		
MP-3	4　月	23	36	21	110	
	5　月	23	35	21		
	6　月	24	44	21		
	7　月	23	44	21		
	8　月	24	56	22		
	9　月	23	58	21		
	10　月	24	42	22		
	11　月	24	56	20		
	12　月	22	50	15		
	1　月	14	36	11		
	2　月	14	35	11		
	3　月	20	37	12		
	年　間	21	58	11		

・2″φ×2″NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)、連続測定(1時間値)、地上約1.8 mに設置。

・測定値は1時間値。

・測定値は、3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。

・「過去最大値」は、平成27～令和元年度までの測定値の最大値。

正

(2)濃縮・埋設事業所モニタリングポスト(令和3年4月　～　令和4年3月)

①空間放射線量率(低線量率計)　(単位:nGy/h)

測定地点※	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-1	4　月	19	37	18	73	
	5　月	19	44	17		
	6　月	19	40	18		
	7　月	19	38	17		
	8　月	19	54	17		
	9　月	19	39	17		
	10　月	21	65	18		
	11　月	22	50	20		
	12　月	21	55	10		
	1　月	12	40	7		
	2　月	9	44	6		
	3　月	12	46	6		
	年　間	18	65	6		
MP-2	4　月	23	38	22	66	
	5　月	23	44	22		
	6　月	23	36	22		
	7　月	23	38	22		
	8　月	23	49	22		
	9　月	23	37	22		
	10　月	25	61	22		
	11　月	25	43	22		
	12　月	26	56	15		
	1　月	17	37	13		
	2　月	15	38	12		
	3　月	21	36	15		
	年　間	22	61	12		
MP-3	4　月	23	38	21	73	
	5　月	23	45	21		
	6　月	23	39	22		
	7　月	23	39	21		
	8　月	23	51	21		
	9　月	23	39	22		
	10　月	24	63	21		
	11　月	24	47	21		
	12　月	24	51	13		
	1　月	15	40	11		
	2　月	14	39	11		
	3　月	18	44	13		
	年　間	21	63	11		

・(旧設備)　2″φ×2″NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)、連続測定(1時間値)、地上約1.8 mに設置。

(新設設備)　3″φ×3″NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)、連続測定(1時間値)、地上約1.8 mに設置。

・測定値は1時間値。

・測定値は、3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。

・「過去最大値」は、平成28～令和2年度までの測定値の最大値。

※機器更新に伴い、新設設備による測定を以下の期日から開始している。

MP-1：令和3年11月10日

MP-2：令和3年11月25日

MP-3：令和3年12月9日

令和4年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	93	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ④牛乳における核種濃度	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥のとおりとする。	年4回採取していることから、四半期ごとの全採取地点の最大値を年間で平均した値を核種濃度として用いる。ただし、トリチウムについては⑥、炭素-14については⑦のとおりとする。
年度報	93	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法 ⑥　米、葉菜、根菜・いも類、海水魚、牛乳、飲料水及び空気中トリチウム濃度 ア　食品中トリチウム（米、葉菜、根菜・いも類、海水魚及び牛乳）	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの最も高い測定値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。	海水魚については、ヒラメ等の自由水トリチウムの四半期ごとの測定値を年間で平均した値を式(9)のトリチウム濃度として用いる。
年度報	93	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） (2)内部被ばくによる預託実効線量 4)施設に起因する核種濃度算出方法	⑦　米、葉菜、根菜・いも類の炭素-14濃度	⑦　米、葉菜、根菜・いも類及び牛乳中の炭素-14濃度
年度報	94	4　測定結果に基づく線量算出要領（概要版） 別表2　1Bqを経口又は吸入摂取した場合の成人の実効線量係数　脚注1行目	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr及び$^{239+240}$Pu	・^{134}Cs、^{137}Cs、^{90}Sr、^{238}Pu及び$^{239+240}$Pu

令和5年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報	目次	［資料］	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線モニタリング結果の評価方法	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線等モニタリング結果の評価方法
第1四半期報	58	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線等モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。	3　環境放射線等モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。
第2四半期報	目次	［資料］	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線モニタリング結果の評価方法	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線等モニタリング結果の評価方法
第2四半期報	19	2 調査結果 (2)環境試料中の放射能 ①大気浮遊じん中の全β放射能 表2-2 大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　測定値	0.0072　～　0.58	0.0076　～　0.58
第2四半期報	54	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線等モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。	3　環境放射線等モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。
第3四半期報	目次	［資料］	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線モニタリング結果の評価方法	1.調査内容 2.環境放射線モニタリング実施要領(概要版) 3.環境放射線等モニタリング結果の評価方法
第3四半期報	19	2 調査結果 (2)環境試料中の放射能 ①大気浮遊じん中の放射能 表2-2 大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　測定値	0.040　～　0.50	0.040　～　0.54
第3四半期報	19	2 調査結果 (2)環境試料中の放射能 ①大気浮遊じん中の放射能 表2-2 大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 老部　測定値	0.041　～　0.50	0.041　～　0.51
第3四半期報	50	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法	3　環境放射線モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線等モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。	3　環境放射線等モニタリング結果の評価方法 「原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング実施計画」、「東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング実施計画」に基づき、以下のとおり評価方法を定めるものである。

令和5年度　データ集

報告書	ページ	該当部分	誤	正
第1四半期報 データ集	48	(3)環境試料中の放射能測定結果 脚注	機器分析によるγ線放出核種、^{3}H及び^{90}Srの測定値は、試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。	測定値は試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。
第2四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　R5. 9. 1 ～ R5.10. 2の最小値 (Bq/m3)	0.0072	0.0077
第2四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　第2四半期の最小値 (Bq/m3)	0.0072	0.0076
第2四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 老部　R5. 9. 1 ～ R5.10. 2の最小値(Bq/m3)	0.0093	0.0095
第2四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 近川　R5. 8. 1 ～ R5. 9. 1の最大値(Bq/m3)	0.64	0.73
第2四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 近川　R5. 9. 1 ～ R5.10. 2の最小値(Bq/m3)	0.020	0.024
第2四半期報 データ集	50	(3)環境試料中の放射能測定結果 脚注	機器分析によるγ線放出核種、^{3}H及び^{90}Srの測定値は、試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。	測定値は試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　R5.11. 1 ～ R5.12. 1の最大値 (Bq/m3)	0.50	0.54
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 小田野沢　第3四半期の最大値 (Bq/m3)	0.50	0.54
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 老部　R5.11. 1 ～ R5.12. 1の最大値 (Bq/m3)	0.50	0.51
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 老部　第3四半期の最大値 (Bq/m3)	0.50	0.51
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 近川　R5.10. 2 ～ R5.11. 1の平均値 (Bq/m3)	0.27	0.28
第3四半期報 データ集	41	(2)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果 近川　R5.12. 1 ～ R6. 1. 4の平均値 (Bq/m3)	0.26	0.27
第3四半期報 データ集	50	(3)環境試料中の放射能測定結果 脚注	機器分析によるγ線放出核種、^{3}H及び^{90}Srの測定値は、試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。	測定値は試料採取日時点の放射能濃度に補正した値。

令和6年度　調査報告書

報告書	ページ	該当部分	誤	正
年度報	5	2 調査結果 (2)環境試料中の放射能 ①大気浮遊じん中の全α及び全β放射能 表1-2 大気浮遊じん中の全α及び全β放射能測定結果	(単位:mBq/m^3)	(単位:Bq/m^3)